

ネパール大地震の長期支援策「WALK with NEPAL」をスタート！ ネパールでつくられたファッションアイテム1点につき100円の寄付



フェアトレード専門ブランドのピープル・ツリーでは、2015年6月19日(金)より、以下の内容でネパールの震災復興の長期支援策「WALK with NEPAL」をスタートいたしますので、お知らせいたします。

ネパールの震災復興 長期支援策 「WALK with NEPAL」

- ・内容:ネパールでつくられたファッションアイテム1点の売り上げにつき、100円を寄付
- ・対象商品:セーター、ショール、帽子、手袋などのニットアイテム、バッグ、コサージュなどのファッション小物
- ・販売場所:通信販売(<http://www.peopletree.co.jp/>)、直営店(自由が丘展、モザイクモール港北店、東武池袋店)
ピープル・ツリーの取扱店(全国約400店)
- ・目標金額:2016年2月末までに、10,000USD(約123万円)
- ・寄付先:フェアトレード・グループ・ネパール(FTGN)...ネパールのフェアトレード団体19団体が加盟するネットワークムベシュワール・テクニカル・スクール(KTS)...ピープル・ツリーのパートナー団体

ネパールには、ピープル・ツリーのパートナー団体がKTSをはじめ、4つあります。それぞれの被害状況と、FTGNの活動概要については、別紙(2~4枚目)にまとめましたので、ご参照ください。写真提供にも対応いたします。

現在、8月からの販売に向けて、2015年秋冬コレクションの商品が生産地から船便での出荷のピークを迎えています。ネパールのパートナー団体4団体では、震災前に完成していた製品の出荷をなんとか終え、残りの製品の完成を目指して仕事を再開しています。出荷のスケジュールは少し遅れたものの、幸いなことに、ほぼすべての製品で予定していた生産数を出荷することができそうです。ピープル・ツリーでは、つくり手のみなさんに働く機会を提供することが、生活を立て直すために今後もっとも重要な継続的支援と考え、輸入のスケジュールを調整しながらできるだけ多くの製品を予定通り販売し、日本のお客さまのもとに届けたいと考えています。

なお、これまでお客さまからお預かりした寄付金約143万円は、5月18日(月)に60万円、6月18日(木)に約83万円を「FTGN」と「KTS」に寄付しました。目前に迫る雨季の到来に向けて、仮設住宅の建設が急務です。家を失った人びとの生活再建には多額の資金が必要です。長期支援策とともに、引き続き、お客さまからの寄付金も募ります。併せてご案内いただくと幸いです。

1) 郵便局からできる寄付

最寄りの郵便局から、「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、お振り込ください。

- ・郵便振替 口座番号：00120-3-728120
- ・口座名：グローバル・ヴィレッジ
- ・ご依頼人・払込人住所氏名：必ずお名前、電話番号、郵便番号、住所および備考欄に「ネパール支援」とご記入ください。

2) オンライン(クレジットカード払い)で出来る寄付 <http://globalvillage.or.jp/support/donate>

FTGNについて

ネパールのフェアトレード団体19団体が加盟するネットワーク組織。FTGNのメンバー団体のリーダーたちが情報交換し合いながら、最大規模の被害を受けたシンドウパルチョーク郡を中心に支援活動を続けています。地震の翌週には、米、砂糖、水などの非常食を1,000セット、避難生活を送る被災者に配布。また、世界フェアトレード・デーの5月9日には地元の病院の協力を得て無料診療を実施、319人が診療を受けました。

次に、住居を失った人びとのためにテント110張を購入して配布しました。

現在は、住宅の建て替えに必要な政府の補助金申請の支援や防災のカウンセリングなど、中長期的な生活再建の支援策を進めています。

※ピープル・ツリーでは、寄付金の60%にあたる86万円を2回に分けてFTGNに寄付しました。



無料診療の様子。(写真提供:FTGN)

■ ピープル・ツリーについて www.peopletree.co.jp

ピープル・ツリーは、フェアトレードカンパニー株式会社のフェアトレード専門ブランド。サステナブルファッションの世界的パイオニアです。アジア、アフリカ、南米の12か国、約140団体と共に、オーガニックコットンをはじめとする衣料品やアクセサリ、食品、雑貨など、できるだけその地方で採れる自然素材を用いた手仕事による商品を企画開発・販売しています。私たちは、手仕事を活かすことで、途上国の経済的・社会的に立場の弱い人びとに収入の機会を提供し、公正な価格の支払いやデザイン・技術研修の支援、継続的な注文を通じて、環境を害さない持続可能な生産を支えています。



※ピープル・ツリーは、世界で初めて世界フェアトレード機関(WFTO www.wfto.com)によるフェアトレード認証ラベルを取得。また世界で初めて「ソイルアソシエーション」(英国の代表的なオーガニック認証機関)から、途上国で生産されたオーガニック製品の認証を取得。

■お問い合わせ ピープル・ツリーPR担当: 胤森 なお子(たねもりなおこ) 鈴木 啓美(すずきひろみ)

電話 03-5731-6671 ファックス:03-5731-6677 メール: pr@peopletree.co.jp

クムベシュワール・テクニカル・スクール(KTS)

【団体概要】

1983年以来、ネパールの首都、カトマンズ郊外で立場の弱い人びとに職業訓練と雇用機会を提供。編み物、カーペット、木工製品の3つの生産プロジェクト2,500人の職人たちが仕事をしています。ピープル・ツリーでは、手編み、手刺繍のカーディガンやセーター、帽子、手袋やストールなどを生産しています。



【被害状況】 6月18日現在

- ・自宅で仕事をしている2,000人以上の編み手さんのうち、バクタプール郡の1名が死亡、5名の家族が死亡
- ・大きな被害が想定された154名の住居の被災状況を確認。69軒の家屋が完全に倒壊、63軒に深刻なひび割れの被害
- ・オフィスの建物は数年前に新築されたもので被害は少なかったものの、毛糸を手染めしている古い作業場が全壊。幸い、新築したばかりの別の染色作業場は無事

※KTSにとってピープル・ツリーは、収益のおよそ半分を支えている最大の取引先です。そのため、寄付金の40%にあたる57万円を2回に分けて、直接送金しました。



サナ・ハスタカラ

【団体概要】

ネパールの手工芸品の促進と販売を目的に、ユニセフの経済的・技術的援助を受けて、1989年、ラリトプルに拠点を設立されました。ネパールの手工芸品の輸出を促すことで、手工芸品の生産者を支援し、伝統的な技術を守っています。陶器、手編み、フェルト雑貨、衣服を生産。



【被害状況】 5月18日現在

- ・ピープル・ツリーの生産に携わる3つのグループで1名が死亡
- ・100名の生産者が被災。54軒の家屋が倒壊、16軒が部分的な被害
- ・オフィスのビルの一部に、ひびなどの損壊。ショールームで陶器などのサンプルが破損



手工芸生産者連盟(ACP)

【団体概要】

1984年に設立。カトマンズをはじめ、ネパール全域の辺境地域に住む1,200人の生産者が、フェルト製品などの生産に携わっています。伝統的な手工芸を市場の流行に合うよう、現代的なデザインや技術を取り入れ、融合させながら展開しています。



【被害状況】 5月18日現在

- ・スタッフ3名が重傷、8名の家族が死亡
- ・スタッフ、生産者合わせて200軒の家が損壊
- ・オフィスのビルもひび割れがあちこちに生じており、倒壊の危険はないものの修理が必要



ニュー・サドル

【団体概要】

1989年、ハンセン病患者の療養所として発足。1997年から収入向上プロジェクトを開始し、社会的に立場の弱い人々が収入を得る機会をつくりだしています。1日に45センチ程度しか織ることのできない伝統技術、ダッカ織りを用いたアイテムを生産しています。



【被害状況】 5月18日現在

- ・スタッフ2名が重傷、60名が被災
- ・手織りを行う作業場が大きく損壊。ほかの施設も壁が崩れたりひび割れの被害が大きいため、織り機を別の場所に移して生産を再開することを検討中

